

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)牧野フライス製作所厚木第3工場	階数	地上4F
建設地	愛甲郡愛川町中津字桜台4009番2	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	150人
気候区分		年間使用時間	4,170時間/年
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2013年10月 予定	評価の実施日	2012年12月5日
敷地面積	29,990 m <sup>2</sup>	作成者	戸田建設株式会社
建築面積	7,238 m <sup>2</sup>	確認日	2012年12月6日
延床面積	24,297 m <sup>2</sup>	確認者	戸田建設株式会社



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
参照値: 100%  
建築物の取組み: 85%  
上記+: 85%  
上記+: 85%

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 周辺環境に配慮した建物配置と、外観計画。 外構計画では道路周辺に植栽を設けることにより、周辺環境との調和を図る。 環境に配慮した生産工場の設備計画を行っている。		<b>その他</b> 0
<b>Q1 室内環境</b> 機械加工に必要な室内温度条件を維持するため、用途に応じて細かく空調ゾーニングを行っている。	<b>Q2 サービス性能</b> 外装材や空調配管等、耐用性・メンテナンス性を配慮する。 可能な限り神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例を満足する、バリアフリー計画を行う。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 道路境界より3.0メートル幅のグリーンベルトを設け緑化に努める。 敷地内の緑化率は20%以上を確保する。
<b>LR1 エネルギー</b> 高効率熱源機採用により、システム効率を高めている。 電力計測を常時行っている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 井水利用をおこない、上水使用料の低減に配慮しています。 節水器具の採用 (自動水洗、擬音装置、節水型便器)	<b>LR3 敷地外環境</b> 来客用・業者用駐車場・駐輪場・バイク置場の駐車スペースを敷地内に確保する。 大型トラックについては、左折イン・アウトを原則として周辺交通へ配慮した動線計画とする。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
**Q:** Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい